

## 10 豊島岡女子学園高等学校

自由曲：女声合唱とピアノのための「不可思議のポルトレー与謝野晶子の四つの詩一」から  
歌はどうして作る

### ○課題曲○

- のびやかで軽やかな美しいハーモニー。言葉の扱いも上手く、しかも自然です。
- 歌い出しの明るく透明な声が印象的。あまり、声楽的に作り過ぎず、自然な声作りが素敵です。
- よく練られた伸びやかな女声のユニゾンが美しく響きました  
□のリズムのきざみ Part間のアーティキュレーションがより揃ってくると、さらなる高みへと上っていくはずです (G b,51etc も)  
b,92-97のダイナミクス 巾広くてExcellent!!
- 女声らしい繊細さと優しさを心から感じさせる美しい合唱。言葉によって表情の違いをよくつけていて、曲想の変化を示していることに感心！時々、特に前半、フレーズの最後の音、おじぎしてしまうのが惜しい。Altが今一つ強ければなお良し。
- パート毎のトーンがよく揃っています。ことばをもっと表現するには、休符やブレスを利用してみて下さい。Eの表現、トーンよかったです。中性パートは声の響きに厚みがほしい。

### ○自由曲○

- 課題曲同様、安定感があり、ハーモニーが美しいです。実力がある合唱団ですね。  
あえて言うと、充実したソプラノが音楽をリードしようとしすぎて、全体に色調が同じになる傾向。立体感を出すには中・低声部もトップと同等の表情がほしい。
- 美しい曲の演奏でした。ここでも皆さんの自然な歌声が曲の内容をリアルに表現していて素晴らしい！最後のSop.のFisの音、少し上がった？
- Aのレガート とても良く練られていましたね  
b,17 Sopもって魅力的に  
b,37のSopの発語 より聴こえてくるような工夫を  
ねがい この発語それぞれ難しいですね  
Kのレガート とても美しい Excellent  
Last よく響きました
- とても端正な音楽作りですが、やはり時折、フレーズの最後の処理が雑になることがあるのが残念です。こうしたSimpleな構造を音楽的インパクトを示して表出するのは難しいと思いますが、皆さんは実に見事に表現しています。  
最後のlong tone dis→Sop.2がもう少し毅然としたなら。
- 詞に合った声のトーンが作られています。F表現を変えた意図が伝わり、曲づくりの作戦が感じられました。「キメ」のハーモニーを徹底して練習するともっとよいです。  
また、声、トーンにたての響きが加わると表現に厚みが増すと思います。